

取扱説明書 INSTRUCTION

ver.003

高画質ワンケーブルバレットカメラ ユーザーマニュアル

RD-CV802



ARUCOM
防犯カメラ・
監視カメラ専門店 株式会社アルコム

ご購入頂きありがとうございます

この度は弊社の商品をご購入頂き、誠にありがとうございます。

株式会社アルコムは、時代とマーケットが求めるセキュリティカメラシステムの販売を通して、全国のお客様に高品質の製品を提供しております。株式会社アルコムでは、より良い製品を提供する為に、事前の通知なしに製品の仕様および文書を変更する事があります。付属品・部品・外観を含む製品は全てのユーザー様にご満足して頂くようデザインされています。また、最善の状況で製品を使用できるよう本書をよくお読み下さい。取扱説明書に記載された内容以外の用途及び方法で使用された場合は、保証対象外となる場合がございますのでご注意下さい。

目次

ユーザーマニュアル	2
取扱上の注意	3
同梱物一覧・カメラ接続方法	4
製品仕様・寸法図	5
機器取付方法	6
レンズ調整方法	7
メニューの内容	8
メニュー【フォーマット】	9
メニュー【AE】	10
メニュー【デイ&ナイト】	11
メニュー【ビデオ設定】	12
メニュー【FUNC】	13
アフターサービスについて	14

< ユーザーマニュアル >

弊社の製品をご購入いただきありがとうございます。ご質問、ご要望がございましたら、お気軽に販売店にお問い合わせください。

このマニュアルに技術的に不正確な点や印刷上の問題があった場合、内容は通知なしに変更される可能性があります。更新はこのマニュアルの改版時に追加されます。

弊社では、マニュアルに記載された製品や手順は迅速に改善・更新していきます。

< 安全上の指示 >

これらの指示は、ユーザが製品を正しく使用し危険や財産損失を回避できるように保証することを目的としています。使用上の注意の基準は、「警告」と「注意」に分かれています。

警告: この警告を無視した場合、重傷を負ったり死亡する可能性があります。

注意: この注意を無視した場合、ケガをしたり、装置が破損する可能性があります。

	
警告 重傷や死亡を防ぐために、これら安全対策に従ってください。	注意 ケガや物損の可能性を抑えるために、これらの注意に従ってください。



警告

- 製品の使用にあたって、国や地域の電気の安全性に関する法令に厳密に従う必要があります。
- 入力電圧は、IEC60950-1基準に従い、SELV (安全超低電圧) および12VDCの有限電源を満たす必要があります。詳細情報に関しては技術仕様を参照してください。
- 過負荷による加熱や火災を防ぐために、複数のデバイスを一つの電源アダプターに接続しないでください。
- プラグがしっかりと電源ソケットに接続されていることを確認してください。
- 壁取付または天井取付が適用されている場合、デバイスがしっかりと固定されていることを確認してください。
- デバイスから煙や異臭、騒音が発生した場合、すぐに電源を切り、電源コードを抜いて、サービスセンターにご連絡ください。
- カメラは決して専門外の人に分解させないでください。

1.取扱場の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置してください。
故障の原因となりますので、カメラを落したり、強い衝撃や振動を与えないでください。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けてください。これらの装置から発生する電磁波がカメラ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせください。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがあるため、カメラ本体を分解しないでください。分解すると保証対象外となります。故障の際には、ご購入先へお問い合わせください。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないでください。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがありますのでご注意ください。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないでください。
8. CMOSセンサーの表面を直接、手で触れないでください。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CMOSセンサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用してください。
9. 指定された温度・湿度以外の環境下での動作保証はいたしかねます。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承ください。

1.同梱物一覧、カメラの接続方法

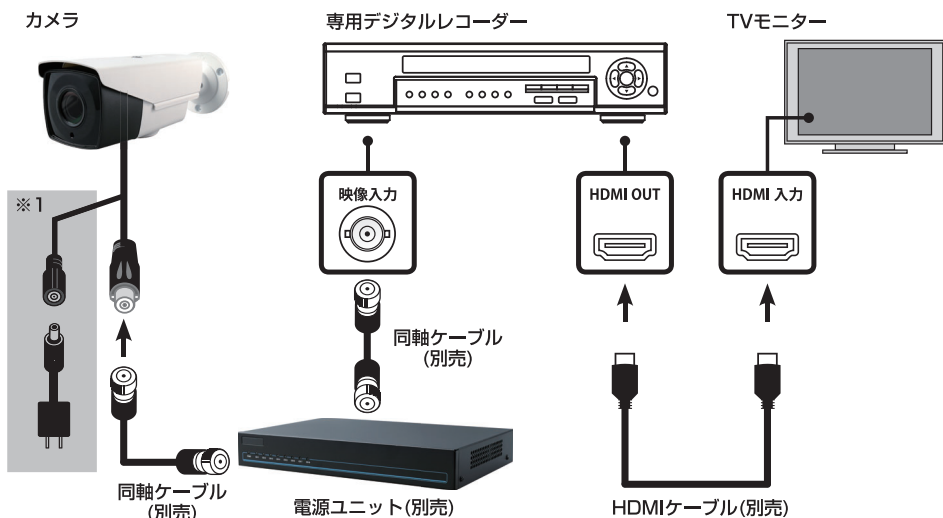
※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認ください。

		
カメラ機器本体	アンカー	カメラ取付ネジ
		
取付プレート	取扱説明書(本書)	

カメラの配線方法

■デジタルレコーダーへの接続方法

※カメラとモニターを直接接続することはできません。

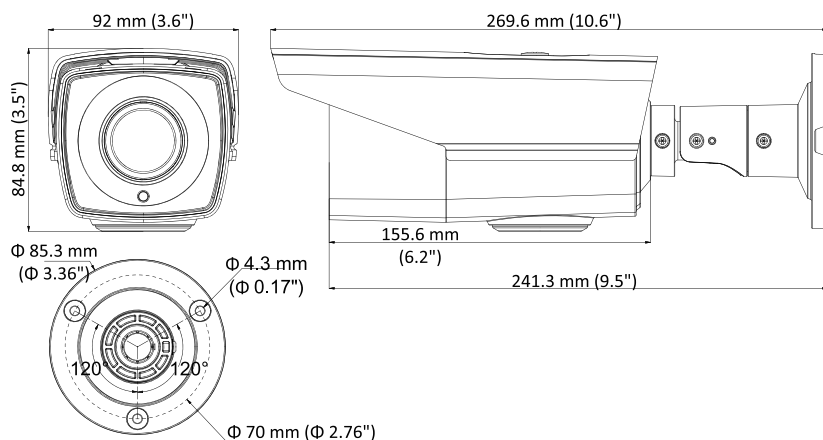


※1…電源ユニットを使用する場合は使用しませんが電源アダプターでの供給も可能です。

1.製品仕様

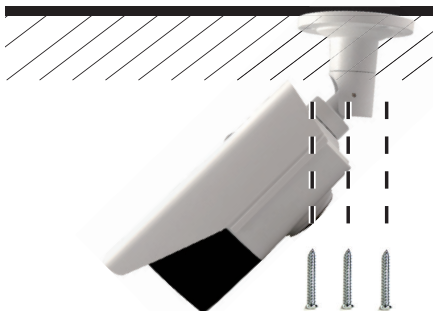
型番	RD-CV802
イメージセンサー	2MP CMOS Image Sensor
解像度	1920 × 1080pixel
画素数	210万画素
レンズ	f=2.8～12mm
撮影範囲	水平103度～32.1度
調整範囲	パン0～360度、チルト0～90度、回転0～360度
赤外線照射距離	40m
動作可能周囲温度	-40～+60度、湿度90%以下
最低照度	カラー0.005Lux 白黒0Lux
オートゲインコントロール機能	有り
オートホワイトバランス機能	有り
フリッカレス機能	無し
ダイナイト機能	有り
WDR機能	有り
外形寸法	約92(幅) × 84.8(高) × 269.6(奥)mm
重量	約900g
電源	DC12V / PoC
消費電流	約700mA
消費電力	最大6W

寸法図



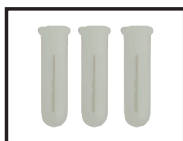
2.バレットカメラの設置【天井・壁面設置】

①設置場所にカメラをネジ止めします。



※設置の際には取付プレートをご使用ください。

※設置場所がコンクリートの場合は、付属のアンカーを使用してください。



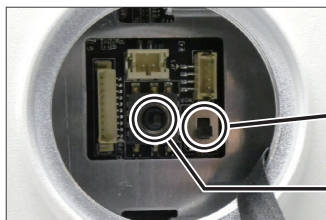
コンクリートアンカー

②可動部を動かし、カメラの向きを調整します。



※ドライバーを使用します。

③撮影範囲の調整を行います。



カメラをモニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲のピンツを調整します。

TVIとアナログを切り替えるスイッチ

電動レンズの調整つまみ

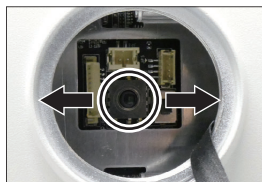
※撮影範囲の調整にはカメラ底部分の蓋を回転させて開けることで調整が出来ます。



1.裏面のフタを左向き(反時計回り)に回転。



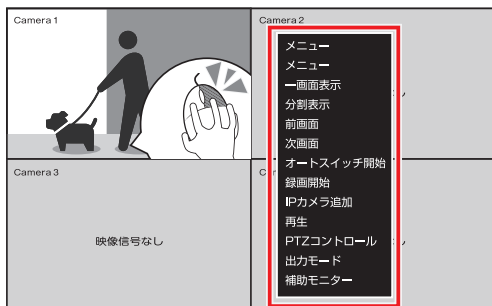
2.フタを外す。



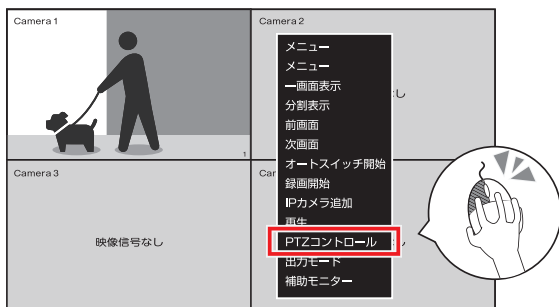
3.調整つまみで調整。

2.ドームカメラの設置 【電動ズームレンズの設定方法】

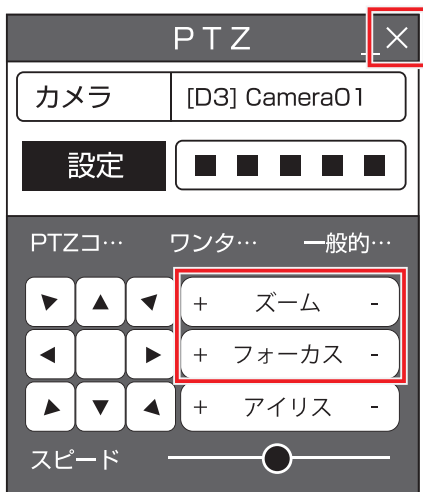
①ピンツ調整したいカメラを右クリックし、メニューを表示します。



②メニューの中のPTZコントロールを左クリックします。



③ズーム、フォーカス、で調整を行います。



設定完了後、×を左クリックして終了です。

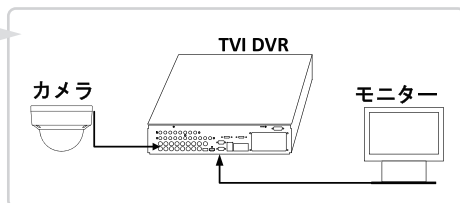
ズーム「+」で望遠「-」で広角に調整します。
※基本的にフォーカスは自動で調整致しますが、ズレがある場合はフォーカスの「+」「-」で調整して下さい。

3.メニューの内容【手順】

<手順>

- 1** 3-1の図に示すように、TVI DVRとモニターをカメラに接続します。
- 2** アナログカメラ、TVI DVRとモニターの電源を入れて、モニターに画像を表示します。
- 3** PTZコントロールをクリックして、PTZコントロールインターフェースに入ります。
- 4** 目録ボタンをクリックしてカメラメニューを呼び出します。

3-1 接続



- 5** 方向矢印をクリックして、カメラをコントロールします。
 - ① 上/下ボタンをクリックして、アイテムを選択します。
 - ② アイリス+をクリックして、選択を確認します。
 - ③ 左/右方向ボタンをクリックして、選択したアイテムの値を調整します。

3.メニューの内容 【フォーマット】

<3.1 フォーマット>

2種類フォーマットがございます。デフォルトはNTSCです。

PAL (位相反転線方式)

PALはアナログテレビ向けのカラーエンコーディングシステムで、多くの国で利用されているテレビ放送システムです。

NTSC:(全米テレビジョン放送方式委員会)

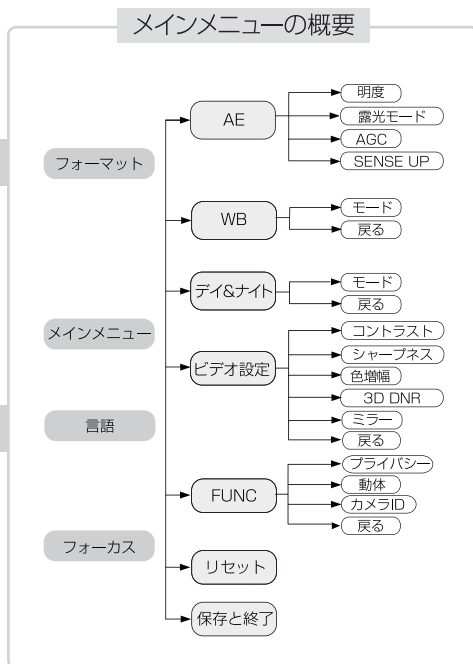
NTSCは北米の大半と南米の一部、ミャンマー、韓国などで利用されているアナログテレビシステムです。

<3.2 言語>

英語と中国語をサポートしています。

<3.2 フォーカス>

カーソルをフォーカスに動かしてアイリス+を押すと、サブメニューに入ります。フォーカス(+)、フォーカス(-)、ズーム(+)、ズーム(-)をクリックしてフォーカスを調整します。



3-2 メインメニューの概要

4.メインメニュー【AE】

< 4.1AE(自動露光) >

自動露光は明度に関連したパラメータを示し、明度、露光モード、AGC、SENSE UPによって調整できます。

EXPOSURE	
BRIGHTNESS	◀ 5 ▶
EXPOSURE MODE	◀ GLOBAL ▶
AGC	◀ MIDDLE ▶
SENSE UP	◀ 0 ▶
RETURN	

明るさ (BRIGHTNESS) デフォルトは5	明るさは画像の明るさのことを指します。明るさの値は、画像を暗く、または明るくするために1から10までの間で設定できます。 値が大きいほど画像は明るくなります。	
露光モード (EXPOSURE MODE) デフォルトはGLOBAL	グローバル (GLOBAL)	グローバルは通常の露光モードを指し、光分布、変動、標準的でない処理を調整します。
	BLC	BLC(バックライト補正)は前面にあるオブジェクトへの光を補正して明瞭にしますが、光の強いバックグラウンドでは過露光を起こします。BLCを露光モードとして選択した場合、BLCレベルは0から8の間で調整できます。
	WDR	WDR(ワイドダイナミックレンジ)は、逆光下でもカメラが明瞭な画像を提供できるようにします。 WDR画像全体のブライトネスのバランスをとって、細部まで明瞭な画像を得られるようにします。
AGC デフォルトはMIDDLE	AGC(自動利得制御)は薄暗い条件でも画像が明瞭になるように最適化します。増幅レベルは高、中、低に設定できます。オフを選択すると、増幅機能は無効になります。	
SENSE UP デフォルトは0	SENS-UPは単一フレームにおける露光量を増幅し、カメラの光に対する感度を高め、低光量環境においても画像を提供できるようにします。 SENS-UPは異なる光の条件に応じて、オフまたは自動のいずれかに設定できます SENS-UP機能は異なる光の条件に応じて自動的にx2、x4、x6、x8、x10、x12、x14、x16のいずれかに調整されます。	

ご注意！

AGCで増幅をオンにするとノイズも増幅されます。

4.メインメニュー【ホワイトバランス・デイ&ナイト】

< 4.2 ホワイトバランス >

ホワイトバランスはカメラに白を発色させる機能で、環境に応じて色温度を調整することができます。現実とは異なった画像の色かぶりを除去することができます。WBモードはATW、またはMWBに設定できます。デフォルトのモードはATWです。MWBモード時のRゲインは18、Bゲインは6が初期値です。

WB	
MODE	◀ ATW ▶
R GAIN	◀ 18 ▶
B GAIN	◀ 6 ▶
RETURN	

ATW	ATW(自動調整ホワイトバランス)モードでは、ホワイトバランスはシーン照度の色温度に応じて自動的に調整されます。
MWB	MWB(マニュアルホワイトバランス)モードでは、画像の赤/青の色調を調整するにはRゲイン/Bゲインの値を1~255で設定します。

< 4.3 デイ&ナイト >

カラー、BW(白黒)、自動は昼と夜の切り替えで選択できます。デフォルトはAUTO(自動)です。

DAY NIGHT	
MODE	◀ AUTO ▶
INFRARED	◀ ON ▶
SMART IR	◀ 4 ▶
RETURN	

カラー	日中モードでは常に画像はカラーになります。	
BW(白黒)	画像は常に白黒になり、低光量環境ではIR LEDが点灯します。	
AUTO(自動)	このメニューでは赤外線のアオン/オフを切り替え、SMART IRの値を設定できます。	
	赤外線 (INFRARED)	さまざまな環境の要件を満たすために IR LEDのアオン / オフを切り替えることができます。
	スマートIR (SMART IR)	Smart IR機能は光を最も適切な強度に調整し、画像が過露光になるのを防ぎます。 SMART IRの値は1~8に調整できます。値が高いほど効果が強く表れます。

4.メインメニュー【ビデオ設定】

< 4.4 ビデオ設定 >

カーソルをビデオ設定に動かしてアイリス+をクリックしてサブメニューに入ります。コントラスト、シャープネス、色増幅、3D DNR、ミラーは調整可能です。

VIDEO SETTING	
CONTRAST	◀ 5 ▶
SHARPNESS	◀ 5 ▶
COLOR GAIN	◀ 5 ▶
3D DNR	◀ 6 ▶
MIRROR	◀ DEFAULT ▶
RETURN	

コントラスト (CONTRAST) デフォルトは5	この機能は画像の部分ごとの色と光の違いを際立たせます。コントラストの値は1～10に設定できます。	
シャープネス (SHARPNESS) デフォルトは5	シャープネスは画像システムが再現できる精細さの度合いを決定します。シャープネスの値は1～10に設定できます。	
色増幅 (COLOR GAIN) デフォルトは5	色の彩度を変更するにはこの機能を調整します。 値の範囲は1から10までです。	
3D DNR デフォルトは6	3D DNR (デジタルノイズ低減) 機能は特に微光条件下で動く画像をキャプチャーする場合にノイズを低減でき、画質をより正確でシャープにします。DNRの値は1～10に設定できます。	
ミラー (MIRROR)	デフォルト、水平、垂直、水平および垂直をミラーに選択できます。	
	デフォルト (DEFAULT)	ミラー機能は無効化されます。
	水平	画像は180度水平に反転します。
	垂直	画像は180度垂直に反転します。
	水平・垂直	画像は水平垂直の両方向について180度反転します。

4.メインメニュー【FUNC(機能)】

FUNCサブメニューで、カメラのプライバシーマスク、動体検知、カメラIDを設定できます。

プライバシー (PRIVACY)	プライバシーマスクは監視または録画したくない特定の領域を遮蔽することができます。プライバシー領域は4つまで設定できます。 ●プライバシー領域を選択します。表示ステータスをオンに設定します。上/下/左/右ボタンをクリックして領域のサイズと位置を指定します。	PRIVACY MODE ◀OFF▶ AREA 0 ↑ AREA 1 ↑ AREA 2 ↑ AREA 3 ↑ COLOR ◀RED▶ TRANSPARENCY ◀OFF▶ RETURN
動体 (MOTION)	ユーザ定義による動体検知監視領域の中で動く物体は検知され、アラームがトリガーされます。最大4つ動体検知を設定できます。 ●動体領域を選択します。表示ステータスをオンに設定します。上/下/左/右ボタンをクリックして、領域のサイズと位置を指定します。感度を0から100までで設定します。	MOTION MODE ◀OFF▶ AREA 0 ↑ AREA 1 ↑ AREA 2 ↑ AREA 3 ↑ SENSITIVITY ◀50 ▶ COLOR ◀RED▶ TRANSPARENCY ◀OFF▶ RETURN
カメラID (CAMERA ID SETTING)	カメラIDを編集します。 ●モードをオンに設定します。上/下/左/右ボタンをクリックして、カメラIDと位置を選択します。	CAM ID SETTING MODE CAM ID ◀ OFF ▶ X POSITION ◀ 1 ▶ Y POSITION ◀ 36 ▶ RETURN ◀ 16 ▶
受光量 (DPC)	カメラの受光量を自動補正する機能です。ON/OFFがあり、デフォルトはOFFです。	
リセット (RESET)	すべての設定をデフォルトにリセットします。	
保存と終了 (SAVE & EXIT)	カーソルを保存と終了に動かし、アイリス+をクリックすると設定を保存してメニューが終了します。	

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（高画質ドームカメラRD-CV802など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

製品についての
お問い合わせ

ネット業界初！サポート専用ダイヤル

 **092-707-2002**

受付時間（平日）9:15～17:00（土・日・祝）休

